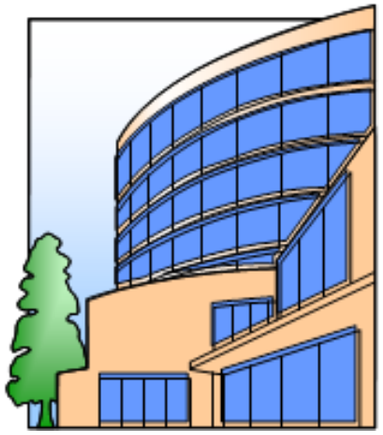
明日へ向かって

第３学年　学年だより
令和６年　１月１５日
第５８号

私立受験事前指導

もうすでに他県で受験を始めている人もいますが、ここから一気に受験者が増えていきます。ここでは都内私立推薦入試と都外私立（埼玉・千葉等）一般入試に関わる説明をしておきます。



1　試験前日に確認しておくこと

① 集合時間、道順、交通機関、所要時間、交通費をもう一度確認しよう。（電車の遅延等、万が一の場合を考え、行き方は２通り以上確認しておくとよい）

② 募集要項や受験票等をもう一度読み、各学校からの注意事項を確認する。

③ 持ち物（受験票に記載されていることが多い）の確認をする。
受検票、筆記用具（代え芯も含め）、直定規やコンパス 、腕時計、上履き、IC カード・交通費、弁当・水筒、生徒手帳
※特に受験票は合格発表の際に必要となるので、受験後も紛失しないこと。
※ここに書いている持ち物は一般的なことなので、必ず受験校から伝えられている持ち物を確認するようにしてください。

公共交通機関または徒歩で向かいます。自転車はダメです。万が一のとき用にタクシー代も用意しておくと良いです。

④ 服装（ホック・ボタン・白タイ）、バッグ、頭髪、爪などの再確認。

⑤ 整理ノートや参考書、気分転換の文庫本など休み時間を有効に利用できるもの。
（ただし、通常の学校生活と同じで不要物、マンガ、頭髪料・化粧品、お菓子などは絶対に持っていかない）

⑥ 早く寝る（緊張で寝られなくても、部屋を暗くして目をつむるだけでも心身共に休まります）。

2　試験当日の動きについて

① 早めに起きる（試験開始３時間前が目安だそうです）。朝食を必ず摂りトイレをすませる。

② 持ち物、服装の再確認。

③ 集合時刻の最低１５分前までに到着するように、余裕をもって家を出る。

④ 試験会場（学校）についたら掲示や先生（先生ではなく、その学校の在校生である場合もある）の指示に従う（自分の受験番号と教室の確認）。

ESAT-J のときに集合時刻ギリギリに走ってきている人がいましたよね？
特に普段から予鈴遅刻の多い人は特に気をつけてください。

⑤ 試験が始まるまでの間にトイレをすませ、筆記用具などを確認し気持ちを落ち着かせる。
（この時、友人と座席が近くでも、べらべらと私語をしない。印象が良くないです）

⑥ 万が一電車等の事故で時間ギリギリや遅れそうな場合には、九中あるいは保護者に連絡をする。特に高校に直接電話を入れないこと。
（九中電話番号　０３－３８２１－７１７８）
※受験番号があると高校側とスムーズにやりとりができます。まだ担任の先生に受験番号を伝えていない人は、伝えるようにしてください。

行く途中でのトラブル・事故にあったら　**重要**

（1）受験票を忘れたら･･･

ものすごく時間に余裕のある場合　→　取りに帰る

時間に余裕のない場合
① 九中に電話し、トラブルの内容を告げる
② 説明を受け（受験番号確認等）、**とにかく高校へ！**
③ 到着後、受付で事情を話し、指示通りに行動。

（2）その他(筆記用具･弁当など)のものを忘れたら･･･

途中で買うか、試験前に借りて済むものなら借りる（試験中の貸し借り不可）
そうでないもので困ったら、ご家庭に電話して持ってきてもらう。

3　試験中に気をつけること

① 係の先生の指示にすべて従い、注意をよく聞く。
※コートやマフラー類は玄関に入る前に脱ぐ。指示された場所に置く（架ける）。

② 座席の悪条件（机の傷、ストーブが熱すぎる、机の中にものが入っているなど）があったら始まる前に監督の先生に申し出る。

③ 試験中に気分が悪くなったら遠慮せず挙手し、申し出る。

④ 受験番号と氏名を書き漏らさないこと。

⑤ 問題をよく読んで、ケアレスミスに注意する。

⑥ 答案は丁寧に書くこと。乱暴な文字、薄くて小さい文字は採点に不利。

⑦ 早く終わっても、見直しをし、絶対に居眠りなどをしない。

⑧ 試験中のよそ見、独り言など疑われそうな行動は絶対にしない。

⑨　試験が終わっても、面接がある学校では指示に従う。面接の順番を待っているときも、無駄話をしない

⑩　休み時間中には、前の時間の答え合わせはしない。「次」に備えること。

⑪　筆記試験でうまくいかない点があっても、面接では気持ちを切り替え、練習通りはきはき答えること。

⑫　試験が終わり次第、寄り道をせず自宅へ帰ること（試験が午前中で終わっても、その日は中学校には登校しない）。翌日も試験がある場合には、その準備をする。

4　合格発表・その後の動きについて

①　郵送、インターネット、掲示等学校によって違うので発表方法、発表時間を確認しておくこと（正規合格の他に補欠などが出る場合があるので、書類や掲示板はすみまでよく見ること）。

②　結果の如何に関わらず、保護者には必ずすぐに報告をすること。学校には次回登校日に担任の先生に報告すること。

③　手続き締め切り日を確認し（保護者にも一緒に確認して貰い）入学手続き、延納手続き等を行うこと。合格した学校に進学する場合には、入学確約書（誓約書）や入学金の振り込みなどが終わって初めて「合格確定」したことになる。合格したら手続きは慎重に行う（わからないこと、問題が起こったときは学校へ連絡する）。

④　進学校が決定したら今までお世話になった先生、校長、副校長、他学年の先生方にもきちんと報告をする（進学先、お礼）。

⑤　君の進路が決まってもまだ決まっていない人がいるので、他の人への配慮を忘れずに。卒業を迎える日まで、精一杯学習、生活に励むこと。

よく、進路が決定してから卒業式までの間に、その人の人間性が表れるといいます。

（例）当日持ち物チェックリスト

チェック	持ち物
	受験票
	筆記用具
	直定規・コンパス
	腕時計
	上履き
	IC カード等交通費
	弁当・水筒
	生徒手帳